

## 会議記録

会議の名称	総合教育会議
開催日時	平成30年2月27日（火）午後3時15分～午後4時15分
開催場所	市役所本庁舎3階応接室
出席者	<p>【出席委員】</p> <p>富岡市長、野原教育長、本塚教育長職務代理者、西山教育委員、加藤教育委員、齋藤教育委員</p> <p>【事務局職員】</p> <p>市長公室長、政策調査課長、同主査、同主査、教育次長、教育総務課長、同副課長、同主幹、学校教育課長</p>
傍聴人	0名
問い合わせ先 (所管課)	市長公室 政策調査課 048-524-1111（内線369、368）
内容	<p>【議題】</p> <p>① 熊谷市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱について</p> <p>② 平成30年度 学校教育の新規事業について</p> <p>③ その他</p> <p>【内容】</p> <p>① 事務局から、「熊谷市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱（以下、「教育大綱」という。）」について説明し、内容及び対象期間について意見交換を行った。</p> <p>○主な意見等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育大綱に校務支援システムの導入が新たな施策として加わっているが、これにより、教職員の校務が効率的になり、負担が軽減されることを期待している。 ⇒システムについては、教職員の意見を良く聞いた上で採択し、研修会も適宜実施していきたい。</li> <li>・学力日本一を「目指す」とあるが、熊谷市は成果が上がっているので、「達成する」で良いと思う。 ⇒体力についても、日本一を達成したと言ってもいい成果が出ている。基本方針では、「目指す」としているが、「達成する」という意気込みで取り組んでいきたいと思う。</li> <li>・「安全で快適な学校づくり」という表現を変えるということではないが、この表記から現状が達成できていないのではな</li> </ul>

いかというマイナスイメージを与えてしまう恐れもあるように思う。

・ラウンドシステムの考え方を全学年全教科で実践するとあるが、受験生の保護者から不安の声がある。

⇒ラウンドシステムは生きた英語を習得できるので、入試の出題傾向の変動に対応できるのは、むしろラウンドシステムである。

②事務局から、GTEC スコア型英語テスト及び校務支援システムの導入について説明し、意見交換を行った。

③事務局から、生徒指導・教育相談等に関する会議 運営指針の策定について経過報告を行った。